

企業立案と国家運営

黒田インターナショナルファンデーション

黒田 毅

巨大資本は、産業における独占を技術と資本において有する。政治の所有という現実世界の所有を有する。正義という現実、現実においてそれに贖えないのである。軍は、その先端性へ進む。宇宙への参加は明らかに新しい現実である。これら現実、新たなエリートたちが、世界を有することへの転換は行っているのである。これらは必ず新しい未来が存在するのである。これらは新しい技術文明への転換が存在するのである。

これらは現実の変化が存在する。新たなエリートたちは、その未来を有するのである。

これらは宇宙への参加という現実を有する。トップエリートはそのコンタクトとともに宇宙への周遊を、宇宙人の宇宙船とともに既に現実として有するのである。これらは、先端性が、AMAZON やテスラ、バージンにおける宇宙産業において等しく存在するのである。

軍は新たな技術兵器と宇宙兵器への転換を完全に要求される。これらは一切空想でなく現実なのである。

情報部や、情報解析は、政治と軍の基盤であり、インターネットにおける管理は既に現実である。これらは政治の下部組織とともに、そのシステムと組織を有し、その先端性は世界の運営を完全に掌握知っているのである。

これらは世界の運営計画を背後に有する。これらは、戦争や株式のコントロールを未来へ有するのである。

これらは一切が現実であり、現実への参加が唯一の選択なのである。これらは企業構築と国家運営がこれら現実へ正しい判断と選択において未来を行うことが唯一存在するのである。